

農業微生物研究シンポジウム

共生微生物の有用機能を活用した持続的農業の探求

〈開催趣旨〉

従来の化学肥料・農薬の多投入による資源浪費型農業から持続的農業へ転換が求められるなか、共生微生物がもつ作物への有用機能をいかに活用すべきかが持続的農業のための重要なポイントとなっている。

本シンポジウムでは減肥料を可能にする新規微生物資材の開発を目的とした農林水産省の競争的資金による研究課題「施用効果の安定性に優れ、低コスト省力型栽培を可能にする新規微生物資材の開発」の成果について報告を行い、合わせて当該分野の中心的な科学者からの最新の話題提供を通して当該研究分野の活性化を目指す。

日時：平成27年7月9日（木）13:00～17:00
（開場12:30～）

場所：とかちプラザ・2F・視聴覚室

北海道帯広市西4条南13丁目 電話:0155-22-7890

参加費無料、定員120名



第1部 招待講演 13:00～15:50

1. 「地球環境に優しい持続的農業のブランド化」

東北大学大学院生命科学研究科・教授 南澤 究 氏

2. 「作物と微生物の共生に及ぼす光の色（質）の影響」

佐賀大学農学部生物環境科学科・教授 鈴木 章弘 氏

3. 「植物共生微生物の農業への利用」

帯広畜産大学食品科学研究部門・教授 大和田 琢二 氏

第2部 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事（26065B）

15:50～17:00

「施用効果の安定性に優れ、低コスト省力型栽培を可能にする
新規微生物資材の開発」成果報告



主催：農林水産業・食品産業科学技術研究
推進事業「26065B」
農業微生物研究シンポジウム事務局



参加申込み・問い合わせ先

北海道農業研究センター 畑作基盤研究領域・岡崎和之

〒082-0081 北海道河西郡芽室町新生南9線4番地

TEL：0155-62-9271、FAX：0155-61-2127

E-mail：okakazu@affrc.go.jp